

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成20年3月27日(2008.3.27)

【公表番号】特表2007-520566(P2007-520566A)

【公表日】平成19年7月26日(2007.7.26)

【年通号数】公開・登録公報2007-028

【出願番号】特願2006-552302(P2006-552302)

【国際特許分類】

A 6 1 K	39/00	(2006.01)
A 6 1 K	39/395	(2006.01)
A 6 1 P	37/06	(2006.01)
A 6 1 P	43/00	(2006.01)
A 6 1 P	5/14	(2006.01)
A 6 1 P	3/08	(2006.01)
A 6 1 P	25/00	(2006.01)
A 6 1 P	7/00	(2006.01)
A 6 1 P	17/04	(2006.01)
A 6 1 P	3/10	(2006.01)
C 0 7 K	14/47	(2006.01)
C 0 7 K	16/28	(2006.01)

【F I】

A 6 1 K	39/00	Z
A 6 1 K	39/395	D
A 6 1 K	39/395	H
A 6 1 P	37/06	
A 6 1 P	43/00	1 2 1
A 6 1 P	5/14	
A 6 1 P	3/08	
A 6 1 P	25/00	1 0 1
A 6 1 P	7/00	
A 6 1 P	17/04	
A 6 1 P	3/10	
C 0 7 K	14/47	
C 0 7 K	16/28	

【手続補正書】

【提出日】平成20年2月4日(2008.2.4)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

自己抗原に対する寛容を回復させるか又は誘発する医薬組成物であつて、

(a) 抗CD3抗体及び

(b) 前記自己抗原、

を含むことを特徴とする医薬組成物。

【請求項2】

対象者における自己抗原に対する免疫応答を阻害又は予防する医薬組成物であって、
(a) 抗CD3抗体及び
(b) 前記自己抗原、
を含むことを特徴とする医薬組成物。

【請求項3】

I型糖尿病(T1D)を治療する医薬組成物であって、
(a) 抗CD3抗体及び
(b) 自己抗原、
を含むことを特徴とする医薬組成物。

【請求項4】

(a) 抗CD3抗体、
(b) 自己抗原、及び
(c) 前記抗CD3抗体及び自己抗原の同時投与のための指示、
を含むことを特徴とするキット。

【請求項5】

前記指示が、投与スケジュール並びに前記抗CD3抗体及び自己抗原の投与量を含む、請求項4に記載のキット。